

Let's 居住地校交流

「居住地校交流」とは

本校の児童生徒(希望者)が、自分が住んでいる地域の小・中学校に出向き、同年代の友達と一緒に学習する交流及び共同学習です。

地域での人間関係を広げ、豊かに暮らしていくことをねらいとしています。

その6

令和6年 11月
追分小学校にて

5年生のFさんが、学級活動に参加し、5年目の交流を楽しみにしていました。歌やフォークダンス、じゃんけん列車、PA(プロジェクトアドベンチャー)活動をしました。初めての活動にも追小の友達と一緒に挑戦しました。



PA活動の輪くぐりは、手をつないだまま順番に輪をくぐります。協力してどんどん速くできるようになりました。

じゃんけんの瞬間はドキドキわくわくです。1つの大きな列車につながりました。

(保護者の方より)
同じグループの子が優しく声を掛けてくれ、うれしかったです。大好きな歌やダンスができて、楽しそうでした。

(Aさんより)
『ツバメ』の歌とダンスが楽しかったです。輪くぐりをみんなでできてうれしかったです。来年も行きたいです。

(追分小学校の先生より)
共に楽しむことを念頭に置いて、真剣に前向きに話し合いを進め、本番を迎えました。